

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 共産党松江市委員会 10分野12項目の今年度 重点要望を市に申し入れ

### 通学路沿いの個人宅ブロック塀改修・撤去補助など、 切実な市民要求実現を

共産党松江市委員会は、10月29日、30日の両日、市総務部、市民部などの各部、及び、

教育委員会と選挙管理委員会に対して、今年度の重点要望に関する申し入れを行いました。(内容2面)



重点要望を申し入れる市議団

市議会では、市内各地域の党支部や様々な団体から寄せられる翌年の市予算に対する要望、各地域からの改善要望等を取りまとめ、市長に提出する行動を毎年行っています。2019年度予算に対しては、昨年11月29日に、86項目に渡る予算要望を提出し、年明けに文書で回答を受領、要望を寄せていただいた支部・団体にお届けしました。

今年度は、8月の市議会重点要望の中で86項目の中から重点要望を抽出し、また、新たに緊急の要望も加え、今年度中の実現を求めて重点要望の申し入れを行ったものです。

現在、市議会では、11月末に市へ提出する、2020年度予算に対する要望のとりまとめも並行して行っています。広く市民の皆様からの要望も受け付けています。共産党県・地区委員会、最寄りの支部や党員、市議団へご連絡ください。

市委員会は、今回の重点要望申し入れで得た成果を、来年度予算要望実現の取り組みに反映させ、切実な市民の願いの実現をめざします。

### 高すぎる国保料の引き下げを 市社保協が署名行動

9日、「高すぎる国民健康保険料の引き下げ」を求める署名行動が取り組まれ、10名が参加、1時間で150枚を越えるチラシを配布し、署名100筆が寄せられました。



署名行動に参加する市社保協メンバー

この署名は、松江市社会保障推進協議会が取り組んでいるもので、一、1兆円の公費投入で国民健康保険料を協会けんぽ並みに引き下げよう、国に要望すること。二、国保料が高い原因であり、子育て世帯に要望すること。三、国保料が高い原因であり、子育て世帯に要望すること。二、国保料が高い原因であり、子育て世帯に要望すること。三、国保料が高い原因であり、子育て世帯に要望すること。

### 年金一揆2019 裁判闘争・デモ行進・県へ要望

年金者組合島根県本部は、10月28日「年金一揆2019」の集会を開きました。

この日は、11時から「年金の引き下げは憲法違反」と松江地裁に訴えている裁判の13回目の口頭弁論の日でした。「国の年金を下げるための法律の立法過程には誤りがある」という書面を提出しました。早ければ来年にも結審します。



年金者組合がデモ行進する様子

裁判の後、原告と傍聴者を中心に「サンラポーターも」で集会を開き、最低保障年金創設等の要求と県への要望を書き提出しました。

### 秋の「民商まつり」がにぎやかに開催

今年も、秋の「民商まつり」が11月3日(日)、松江市のからころ工房ガーデンテラスで、にぎやかに行われました。橋祥朗市議が



賑わう民商まつり

激励に駆け付けました。この催しは、中小業者の団体である「松江民主商工会」の会員有志が、会員の交流と市民に向けたあおぞら市による、民商のアピールを兼ねて行っているものです。

会場は、ちゃんこ鍋や豚汁、たこ焼きや大番やき等の出店、洋服、書籍、農産物、洋菓子、手作りの工芸品等会員持ち寄りの掘り出し市、占いや、似顔絵書きなどで賑わっていました。諸遊克己・民商会長が「この催しは、民商の宣伝

と相互の親睦を兼ねて開催している、消費税が上がったが、みんなで力合わせて頑張りたい」と挨拶、来賓の山根幸二・松江市産業経済部長が「今年松江市は小規模中小企業振興条例を作成した。市内業者の99%が小規模業者なので、民商とも協力して地域の発展に頑張りたい」と挨拶しました。アトラクションも、民謡や踊り、安来節、ドジョウくさんで、通りすがりの市民も大喜びで拍手、参加した民商会員は「これから元気を出して頑張りたい」と話していました。

導入②高齢者の生活を守るための公共交通の確保と「高齢者運転支援」制度創設の要望を書き提出しました。